

尾ノ上の風 II 第13号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



大雨によって県南の人吉や芦北をはじめ、九州各地に甚大な被害が出ております。今回の災害で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今週も連日大雨が続いており、子どもたちが安全に登下校できることを願う毎日です。子どもたちの登校の様子を見ておりますと、傘をさしながら並んで歩いているうちに道の中ほどまではみ出ている場合が見受けられ、その都度注意を促しております。ご家庭でも玄関を出る際には声掛けをお願いします。

以前、東門や正門付近に車で送ってこられる方の停車が多いため、子どもたちの歩行の妨げになって危険であるという記事を書きましたが、その後ずいぶん改善されつつあります。青パトの皆様にも献身的にパトロールしていただいています。今後とも子どもたちの安全な登下校に、地域や保護者の皆様のお力が必要です。どうぞよろしく願いいたします。

オンライン学級懇談会

休校後の子どもたちの様子や昨年度の学年の学習の遅れや今年度の学習の進み具合、などをお知らせする懇談会が開けないため、オンラインで行うことにしました。タブレットの予約を6日（月）で締め切りましたが、貸し出し希望に回答いただいた方の中にはお名前が記入されていないものがあり、どなたかが分からない方もおられます。3日前までにはお子さんに貸し出すか否かを担任からお伝えします。ご確認の上、借りることになっていなかった場合にはすぐに担任までご連絡ください。iPadはまだ台数に余裕があります。貸し出しの申し込みをされていない方で児童用iPadを借りたい方は担任までお知らせください。

個人のスマホやタブレットを使われる方は、Zoomを事前にダウンロードされておいてください。このプリント裏面にQRコードを載せております。

さよなら ジェシカ先生

ALT教師として約2年と3ヶ月に渡り、英語活動の指導に来ていただいていたジェシカ先生が帰国されることになり、7日（火）が尾ノ上小ラストの勤務でした。

ジェシカ先生は、日本が大好き、尾ノ上小の子どもたちと関わるのが楽しかったといつも言っておられ、授業はいつもスマイル。子どもたちが下校する時間には、児童玄関に立って挨拶をして見送ってくださるなど子どもたちと関わることを大切にされる先生でした。今回、母国のアメリカ合衆国にいる体調を崩されたお母さまの介護をするために帰国を決意されました。ラストの勤務の日、学級毎に子どもたちが手作りしたメッセージを見て感激し泣いておられました。ジェシカ先生とお別れするには寂しいですが向こうでも元気にすごしてほしいと思います。



いつも笑顔で授業してくださったジェシカ先生

アンケートありがとうございました

学校だより No.11 でどのような記事を読みたいですかというアンケートをさせていただいたところたくさんの回答をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

ご回答いただいた中から一部をご紹介します。

- ・学年毎や学校全体の行事の様子などを知りたいです。昨年度の学校だよりにあったような、先生方の紹介やクラスの授業の様子の記事はとても興味深く読みました。他の学年についても知ることができて楽しいです。
- ・昨年は就学前でしたが、回覧板で学校だよりを拝見していました 毎号、校長先生の視点から先生方の紹介をされているのが興味深く、楽しみで、初めての小学校生活に期待をもって過ごせました。
- ・学校での様子が気になるので、今の感じで良いと思います。部活動や、クラブ活動なども関心があります。
- ・幼稚園や保育園では、送迎時にたくさんの先生方と顔を合わせたりいろんな話をしたりと関わる機会が多くあることで、自然と信頼関係を築けますが、小学校では先生方と関わる機会が少ない為、定期的に関係メッセージ（学校内のことだけでなくプライベートな話も含む）など、先生方の顔写真付きで掲載すると、安心感を持てるように思います。
- ・今後も色々な先生方のことを載せていただけると嬉しいです。普段、子供からは担任の先生のことしか情報が入ってこないのですが、学校だよりで先生方の紹介をしていただけると、より学校が身近に感じられる気がします。

Zoom のダウンロード
スマホやタブレットにアプリ
を入れて設定をする方は、下の
QR コードからお入りください。



Zoom のログイン方法
ログインする方法は、下の QR
コードからお入りください。

